

環境基本計画

個別計画

【環境像】  
長期的な目標（将来像）

～私たちがつくる、快適で  
スマートなまち むさしの～

自然の営みを活かした  
心豊かな生活をめざして

《本計画での重点項目》

- 環境情報を、分かりやすく情報提供します。
- エネルギーの地産地消都市を創造します。
- 緑と水に配慮したまちづくりを推進します。

市民会議からの提言

環境方針

市民・事業者・市の自発的な行動を促す取組を進めます。

新たなエネルギー社会に向けた施策を推進します。

ごみの発生抑制と資源の循環的な利用を進めます。

緑と水の保全・創出とその活用を進めます。

環境に共生したまちづくりを推進します。

安心・安全で快適に暮らせるまちを目指します。

庁内作業部会での検討

施策の展開

- 環境に関する情報発信、啓発事業の推進
- 環境学習の充実
- 環境啓発施設の検討
- 環境に関する市民活動への支援
- 環境に配慮した暮らしへの転換

- 低炭素エネルギーへの対応
- 家庭の省エネ・創エネと電力のスマート化
- 民間事業者等との協働によるまちぐるみでの低炭素社会の構築
- 公共施設における効率的なエネルギー活用

- 市民・事業者・行政による協働推進体制
- ごみの発生抑制
- ごみの循環的利用の推進、エネルギー化の促進
- ごみ処理の効率化と環境負荷削減

- 市民との協働による緑化の推進
- 潤いのある緑環境の創出
- 自然に配慮した水辺環境の整備
- 上流域の森林の保全と活用（多様な主体、広域的な連携）
- 都市農業への支援
- 緑と水のネットワークの推進（武蔵野市らしい生物多様性の概念）

- 環境に配慮したまちづくり
- 良好な景観保全とまちの色彩
- 環境美化の推進
- 歩行者と自転車が動きやすいまちづくり
- 公共交通の利用促進と渋滞緩和

- 水循環システムの確立
- 水の安定供給
- 都市化の進展や社会情勢の変化に伴う新たな環境問題への対応
- 生活環境問題（典型7公害・生活公害）への対応

各課における事業実施